

学校のクラブ活動で、中村さんは、友だちの広田さんと西山さんといっしょに読書クラブに入りました。そして、朝の会でそのことについてスピーチしました。【中村さんのスピーチ】をよく読んで、あとの問いに答えなさい。

【中村さんのスピーチ】

中村

わたしは、読書クラブに入りました。その理由は、本を読むことが好きで、ある作家が書いた物語のシリーズをずっと読んでいきたいからです。いっしょに入った二人の友だちと、理由についてそれぞれ話しました。

はじめに、広田さんと話しました。広田さんは、わたしと同じで、本を読むことが好きです。クラスの新聞係をしているので、みんなにしようかいいじょうほうを図かんや事典からさがしたいそうです。

次に、西山さんと話しました。西山さんも読書が好きです。毎月、楽しみにしているスポーツ雑誌しを読みたくて、このクラブをきぼうしたそうです。

しつ問や感想をお願いします。

夏川

三人は、ア という理由が共通しているのですね。

中村

はい。今回話をして、はじめて知りました。とてもうれしかったです。

竹内

でも、三人とも読みたい本の内ようはちがうですね。好きな内ようがにいたら、もっと話が合うかもしれない。

東野

ぼくは、好きな内ようがちがっているからおもしろいと思います。

中村 今のしつ間や感想を聞いていて、もつと分かりやすく言えるかもしれないと思ったし、付け足したいこともうかびました。言い直してもいいですか。

みんな どうぞ。

中村

わたしは、同じ読書クラブに入った広田さん、西山さんと話をしました。選んだ理由で、三人の共通点は、アとういことです。ちがう点は、好きな内よしがちがうことです。でも、好きな内よしがちがうことで、イとう楽しみができたと思っています。これからのクラブの時間が待ちどおしいです。

一 ア に当てはまる言葉を、「中村さんのスピーチ」の中の言葉を使って、十字以内で書きなさい。


10字

二 中村さんは、「中村さんのスピーチ」の のようにスピーチを言い直しました。どのように工夫したでしょう。あてはまらないものを一つ選んで、その番号に○をつけましょう。

- 1 内ようをまとめて、話を短くして話した。
- 2 三人の共通点とちがう点を整理して話した。
- 3 工夫するところは自分だけで考えて話した。
- 4 聞いたことに、自分の思いを加えて話した。

三 三人の好きな内ようがちがうことから生まれる楽しみを  イ  に書きました。あなたなら、どのように書きますか。次の条件にしたがって、あとの  の中に書きましよう。

【条件】

- ○ 三人がいっしょにすることで生まれる読書の楽しみを書くこと。
- ○ 「という楽しみができたと思っています。」につながるように書くこと。

という楽しみができたと思っています。

一 本を読むことが好き ・ 読書が好き (同意可)

二 3

三

例 例

知らなかったことを知ることができる という楽しみができたと思っています。  
本の新しいみりよくに気づくことができる という楽しみができたと思っています。

(同意可)